

40周年

記念大会



新たなる出発



わたしたちが描く病院図書室

魅力ある図書室を

めがけて

記念特別講演

幅 允孝 氏

1

BACH (バッハ) 代表 グックディレクター

慶応義塾大学卒業後、カナダ留学、世界旅行を経て、青山グックセンター六本木店勤務。国立新美術館ミュージアムショップ「スーパニアフロムトーキョー」や、東急ハンズ銀座店の「HANDS BOOKS」などショップにおける本のディレクションを行なっているほか、編集、執筆、ライブラリー制作など、活動範囲は本の居場所と共に多岐にわたる。

本と人とのよりよい出会いの場をつくるためにわたしたち病院図書室担当者ができることは何か。魅力ある図書室づくりのアイデアを学んでいきたい。

記念基調講演

石井 正 氏

2

東北大学病院総合地域医療教育支援部教授
宮城県災害医療コーディネーター

東日本大震災の直後、宮城県石巻市で唯一機能する医療機関となった石巻赤十字病院。その災害医療チームのトップとして救護活動に携わる。

災害時における情報の共有には何が大切か。さらに、これからの病院図書室に何が望まれているのか。困難に立ち向かう経験からわたしたちが学ぶべきものは何かを探っていく。試練を知恵へと変える法を図書室担当者として考えていきたい。

シンポジウム
情報の共有をめがけて

開催日 2015年5月15日(金)

記念講演 13:00~17:10

懇親会 17:30~19:30

会場 東京・御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

記念講演 カンファレンスルーム roomC

懇親会 テラスルーム

住所 東京都千代田区神駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 1階

大学図書館の立場から
東京女子医科大学図書館
重川 須賀子 氏

JHLAの立場から
日立総合病院 図書室
大沼 由紀子

利用者の立場から
山形県立中央病院 医師
沼畑 健司 氏



詳細はココから
<http://jhl.a.jp/>